



「観光と産業の調和」

～平日に賑わいを呼ぶ新しいスタイル～



秩父市イメージキャラクター
うめちゃん

秩父市役所 産業観光部
先端技術推進課 井上花野



秩父市イメージキャラクター
ポテくん



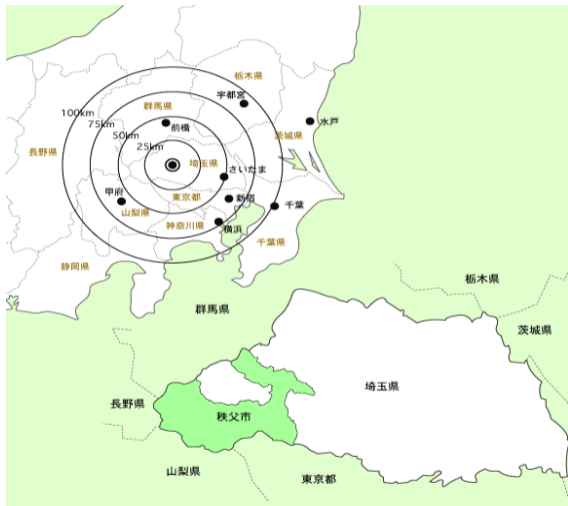
目次

- 1 秩父市について
- 2 これまでの取り組みと課題
- 3 課題解決に向けて
- 4 皆さまへお願いしたいこと



- 1 秩父市について
- 2 これまでの取り組みと課題
- 3 課題解決に向けて
- 4 皆さまへお願いしたいこと

秩父市について①:地勢



- ・埼玉県北西部にある市
- ・面積は埼玉県内で最も広い
- ・消滅可能性都市に選ばれてしまった

人口	総数 : 57,561人 (R6.8.1)
	(男性) 28,187人
	(女性) 29,374人
世帯数	26,131世帯
面積	577.83km ² (埼玉県の約15%)
地形の特色	周囲に山岳丘陵を眺める盆地を形成し、 市域の87%は森林

秩父市について②:観光



秩父市は…

年間 約 **600万人** が訪れる観光地！

(コロナ禍前平均)

- 秩父市内へは、西武鉄道・秩父鉄道の2線が乗り入れ、都内(池袋駅)からは西武鉄道の特急電車を利用して、約80分で移動できる
- 豊かな自然環境と四季折々の季節を楽しむことができる
- お祭りやイベントも盛んな地域



羊山公園芝桜の丘の様子
(4月中旬~GW)



雲海
(10月~11月がシーズン)



日本三大曳山祭・
ユネスコ無形文化遺産
秩父夜祭(12月2日・3日)

秩父市について③:地酒



- 秩父地域は、水がきれいでおいしく、寒暖差が大きいことから、多くの地酒がある。
- 日本酒、焼酎、ワイン、ウイスキー、クラフトビール、どぶろく、ミードなど



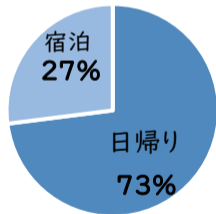


- 1 秩父市について
- 2 **これまでの取り組みと課題**
- 3 課題解決に向けて
- 4 皆さまへお願いしたいこと

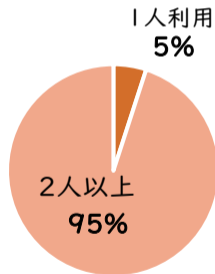
年間観光客数 600万人

(コロナ禍前平均)

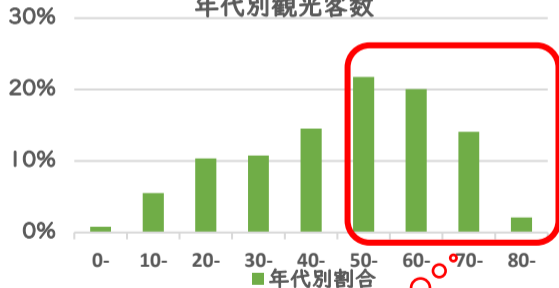
滞在時間



宿泊者数内訳



年代別観光客数



50代以上が
約60%

出展：観光庁、秩父地域おもてなし観光公社のデータ参照

観光の取り組み・イベント



- ◆ 市観光ホームページ「秩父観光ナビ」での情報発信
- ◆ 秩父アニメツーリズムのイベント共催

祭りのまち

秩父夜祭

秩父川瀬祭

ウイスキー祭

龍勢祭

新そばまつり

など



自然豊かなまち

芝桜の丘

しだれ桜

大滝の紅葉

三十槌の氷柱

イチョウ並木 など



©AP



これまで秩父市の主要産業は…

林業→養蚕業（秩父銘仙）→セメント業→金属製品製造業

と変わってきた

【産業や雇用に対する取り組み】

地元産業の ブランド化

- 秩父銘仙
- 秩父ワイン
- 国内外での販路拡大
- 秩父ふるさと便
(ネットショッピング)の促進

企業誘致

- 県内トップレベルの支援
- 工場等誘致条例奨励金
- 「ちちぶ定住自立圏」の
産業振興事業

ちちぶアンバサダー

- 大学生や高校生が秩父地域の
企業を訪問し、概要や魅力を
インスタグラムで発信する。
- 学生目線の発信でより身近
に企業を知ってもらう

【観光】

観光客は多いが、
イベントや週末に集中

日帰り観光客が多い
(宿泊客が少ない)

**平日の宿泊施設
部屋稼働率が
少ない！**

・ビジネス利用が少ないと推測
(1人利用は約5%にとどまる)

【産業】

消滅可能性都市に選出
= 若い女性が少ない

若者に魅力のある
働き場が少ない!?

【観光×産業】

観光業は平日と休日に需要の偏りがある

→正規雇用が難しい



- 1 秩父市について
- 2 これまでの取り組みと課題
- 3 課題解決に向けて
- 4 皆さまへお願いしたいこと

平日にたくさん人が来てほしい!!

そうすれば・・・

宿泊や飲食の需要増



雇用が生まれる



ビジネスチャンスが見える



新たな企業が参入(宿泊施設等)



雇用増加と新規企業
参入が若者の
流入・定着につながる

平日の流入を増やしたい

【ターゲット】

①インバウンド客

日にち関係なく来てくれて、
日本の自然や神社を楽しむ



②シニア層

時間に余裕があり、
自然を楽しみたい方



③ビジネスユース

ドローン関係の企業や
興味のある企業



課題解決のキーポイント



【秩父ならではのコンテンツ】

ドローン



自然



お酒

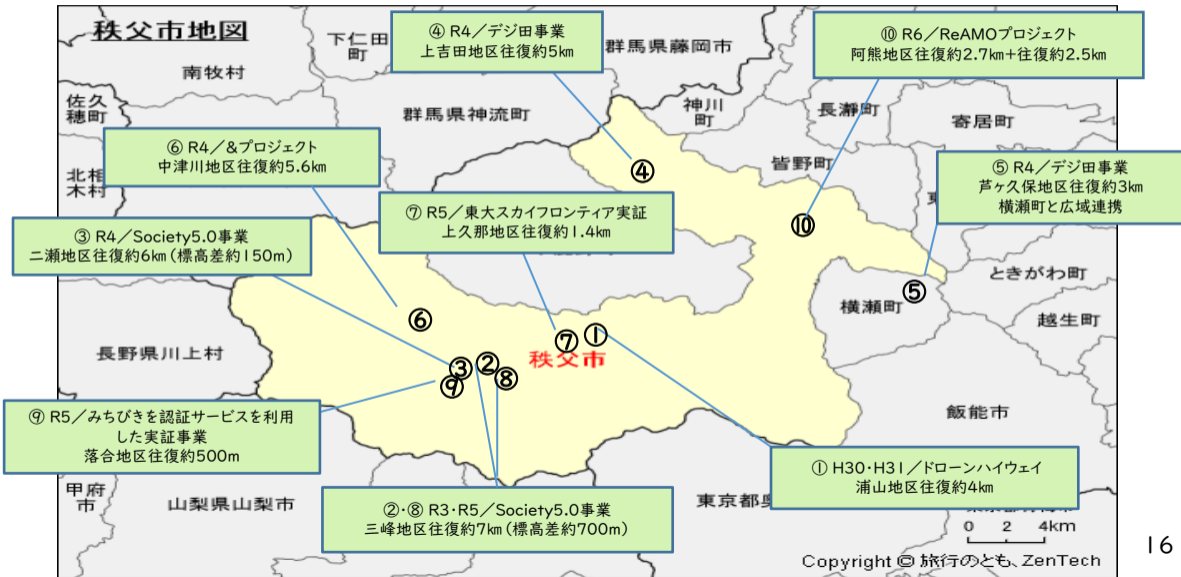


ドローン事業の関わりの歴史



名称	実施年月	内容
災害時におけるドローン等による支援活動に関する協定	H28.10	相手方：(株)エンルート(当時)
「ドローンハイウェイ構想」(当時)への参画	H29.4	事業実施者：(株)ゼンリン、東京電力ベンチャーズ(株)
国土交通省・環境省連携事業「ドローン物流の検証実験地域」の採択	H30.8	全国5地域の一つに選定される。
ドローンハイウェイを活用した荷物配送実証 (国内2例目の「レベル3」飛行)	H31.1	秩父市ドローン配送協議会で連携
内閣府「地方創生推進交付金(Society5.0タイプ)」の採択	R02.8	秩父市生活交通・物流融合推進協議会で連携
内閣府「デジタル田園都市国家構想推進交付金(TYPE2)」の採択	R04.6	秩父市・横瀬町デジタル田園都市推進協議会で連携
中津川地区における緊急物資輸送に関する連携協定 (土砂崩落へのドローン配送の検討)	R04.10	相手方：(株)ゼンリン
中津川地区で衛星通信「Starlink」を活用したドローン定期配送 (国内初)	R05.1~3	事業実施者：秩父市、(株)ゼンリン、KDDI(株)、 KDDIスマートドローン(株)、(株)エアロネクスト ほか3者
政府「デジタルライフライン全国総合整備計画」検討方針 (第12回 デジタル田園都市国家構想実現会議/首相官邸)	R05.3	アーリーハーベストPJでの「ドローン航路」を、送電網を中心にして 秩父地域に約150km整備と発表される。
政府「デジタルライフライン全国総合整備実現会議」	R06.3	秩父地域と浜松市を「ドローン航路」整備の先行地域に選定し、 2024年度から実装に向けた支援策を講じる。

策定済みのドローン航路



土砂崩落によるドローンの社会実装



「Starlink」を活用したドローン定期配送 (2023.1.26~3.30)

- ✓ 県道の土砂崩落により孤立寸前の中津川地域の住民支援として、通信環境が不安定な中での「Starlink」を活用したドローンによる定期的な物資配送
- ✓ 期間中に合計28フライト
※配送物資総重量100kg
- ✓ 往復距離 往復5.6km



↑ドローン定期配送 概要図



崩落地点に設置した
簡易基地局

通信不通地帯をStarlinkで解消
有事における定期配送サービスの
社会実装は日本初の事例



機体「AirTruck」
1回最大4kgを運搬



ドローン事業の今後の展望



◆国の動向

デジタルライフライン全国総合整備計画

- ✓ 送電網等の既存インフラを活用して、将来的には地球1周分(約4万km)を超えるドローン航路の設定を目指す。
- ✓ 2024年度頃までに、秩父地域の送電網150kmでの電力設備点検のためのドローン航路を整備。
- ✓ ドローンを活用した点検や配送等のユースケースにより普及を後押し。

<アーリーハーベストプロジェクト>

ドローン航路① (幹線となる航路 ※送電網等での設定を想定)

埼玉県秩父エリアの送電網約**150km**等



令和6年6月21日に「デジタル社会の実現に向けた重点計画」が閣議決定
ドローン航路の整備もその一部に記載

- 有事の際や、通信環境・生活交通・物流など生活インフラの維持に課題を抱える中山間地域に向けて、安定したドローン配送を 実現可能とするソリューションの構築を官民連携で推進していく。

ドローンを軸に、秩父市は様々な先端技術の取り組みにチャレンジ!



- 1 秩父市について
- 2 これまでの取り組みと課題
- 3 課題解決に向けて
- 4 皆さまへお願いしたいこと

平日の流入を増やしたい

【ターゲット】

①インバウンド客

日にち関係なく来てくれて、
日本の自然や神社を楽しむ



②シニア層

時間に余裕があり、
自然を楽しみたい方



③ビジネスユース

ドローン関係の企業や
興味のある企業





■インバウンド客やシニア層向けの新しい体験型ツーリズム
平日に行うターゲットを絞ったイベント開催
秩父ならではの体験

■ドローンビジネスのマッチングの場や体験提供のコーディネート
事業者同士だけでなく、観光客とのマッチングなども
ビジネス×お酒 相性が良いのでは


■ドローン事業に取り組んでいる企業からの課題・要望
「こんな場があったらいいな」という意見

市としては調整やサポートをする立ち位置で、
企業側で自立したビジネスとして
回し続けられるコンテンツにしたい!



【市として出来ること】

- ✓ 場所の提供、地元の調整
- ✓ 人や企業を繋げること
- ✓ 他部署（観光・公共交通など）との連携
- ✓ 熱意を持って一生懸命取り組みます!!!



ご清聴ありがとうございました！

